

平成 22 年 8 月 20 日

会員各位

特定非営利活動法人伝統木構造の会

会長 増田一眞

### 第 6 回（平成 22 年度）総会のご案内

拝啓 時下いよいよご清祥のことと拝察、お喜び申しあげます。平素は一方ならぬご協力をいただきありがとうございます。

平成 22 年 7 月 1 日より、本会は平成 22 年度の活動が始まりました。就きましては、下記の要領にて、本年度の総会を開催いたしますので、ご案内申しあげます。 敬 具

#### 《記》

日時：平成 22 年 9 月 25 日（土）午後 1 時より午後 6 時まで

会場：琵琶湖グランドホテル

〒520-0101 滋賀県大津市雄琴 6-5-1

TEL. 077(579)2111 FAX 077(579)2161

#### 議案

第一号議案：平成 21 年度事業報告に関する件

第二号議案：平成 21 年度収支決算報告に関する件

#### 報告事項

1) 平成 22 年度事業計画に関する件

2) 平成 22 年度予算に関する件

附記) 総会に引き続き、基調講演および本会会員の皆様が抱える諸問題に切り込む実践例を中心にした問題提起と分科会形式の討論会を企画しております。奮ってご参加ください

なお、総会に参加できない正会員の皆様には、下記の委任状に自署捺印の上、郵送、ファックス、Email にて事務局までお送りください。

FAX : 03-3375-8447 Email : dento@mbn.nifty.com

また、翌日 9 月 26 日にはオプションツアーとして、京都コース、兵庫コースのバスツアーを企画しております。併せてご参加ください。

---

《お願い》古くから入会されている会員の「職種」を事務局では把握できていません。不参加の方は、お手数でも、委任状とともに下記の職種欄にチェックを入れていただき、ご返送くださいますようお願いいたします。

職種： 棟梁 大工 意匠設計 構造設計 工務店

林業 瓦 左官 その他 ( )

### 総会委任状

(総会欠席の正会員の方は委任状をお送りください。fax、pdf の Email 可です)

私は 議長 /  \_\_\_\_\_ (正会員名) を代理人として、標記の総会の議事に関する表決権を行使する権限を委任します。

平成 22 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

氏名 \_\_\_\_\_ ④

# 特定非営利活動法人 伝統木構造の会 第6回年次総会

平成22年9月25日(土)

主催：特定非営利活動法人伝統木構造の会  
〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-36-6  
電話 03-3370-8528  
Fax 03-3375-8447  
Email : dento@mbn.nifty.com  
URL <http://dentou.weblogs.jp/blog/>  
協力：東海事務局・兵庫準備事務局・京都準備事務局

## 伝木の原点を見つめ直す機会に

昨今、歴史的建造物の見直しが進み、これらを拠点としたまちづくりやさまざまな活用がなされ、さらに、平城遷都1300年では大極殿遺構の上に木造原寸大で復元することまで行われました。一般の人々に、木造や古建築のよさは身近な存在になりましたが、残念ながら現代人は、姿や感傷では古建築を好みますが、歴史的建造物を綿々と支えてきた職人技術や伝統構法に対しては、評価する物差しを失いつつあるようです。一方、現代の構造解析技術・施工技術の粋を集めてつくられたものから受ける物足りなさもここに端を発しているのではないのでしょうか。

伝統木構造を過去の文化財にしてしまうのではなく、これからの木造技術の一端をになう技術として存続させていくために、法環境整備、技術の修得、仕事機会創出はもとよりですが、我々は手を動かして家をつくるという原点に立ち返り、実践から始めようという方針のもと、本年度の総会を企画しました。

琵琶湖の壮大な風景のもとで、明日の實踐に役立つ鋭気と新たな仲間を見つけましょう。

会員はもとより、学生・見習い大工や伝統木造に関心を持っている方をもお誘いの上、ふるってご参加ください。企画の詳細案内は会報20号に掲載しています。また、本案内はWEBにもあります。

■日程 平成22年9月25日(土)

■会場 琵琶湖グランドホテル

〒520-0101 滋賀県大津市雄琴 6-5-1

TEL. 077(579)2111 FAX 077(579)2161

■参加費 25日(土) 総会

総会企画(含資料代) 会員・従業員	2,000円
非会員	4,000円
学生・大工見習い・家族	1,000円

宿泊(懇親会を含む) 18,000円

宿泊ナシ(懇親会のみ参加) 13,000円

26日(日) オプション・バスツアー

京都コース 11,200円、滋賀コース 8,700円(昼食つき)



琵琶湖グランドホテル案内図

■申込み締切 平成22年9月10日(金)

■申込み方法 参加申込書を、事務局まで郵送、FAX(03-3375-8447)、Emailしてください。

申込み後、一週間以内に参加費等を同封の振り込み用紙にてご送金ください。

ゆうちょ銀行(郵便振替口座) 伝統木構造の会 No.00170-7-722838

## ■25日 総会スケジュール

12:00 受付開始 おごと温泉 琵琶湖グランドホテル 1階ロビー	15:30 企画①「実践例の紹介」 1.「木の文化塾に取り組み…茨城大子」 菊池ヒトシ建築事務所 2.「石場建て建物で確認申請…滋賀県」 梓工務店 3.「京町屋の耐震・防火改修の実践…京都(案)」 悠計画研究所
13:00 総会 (議題等資料は当日配布)	17:00 休憩 部屋を3分割
14:20 休憩	17:10 企画②「分科会形式の質問討論会」
14:30 基調講演 「数寄屋造りを築きあげた職人の技とあるべき姿(仮題)」 講師：中村昌生先生 (財)京都伝統建築技術協会理事長 京都工芸繊維大学名誉教授 伝統を未来につなげる会会長	18:00 チェックイン 19:00 レセプション

オプション・バスツアー

# 大工棟梁と共に伝統建築をみつめる旅

平成22年9月26日(日)

《後援》国土交通省(予定)・文化庁(予定)・(社)大工育成塾

大人数で訪れることができない所を特別に見せていただける絶好の機会です。  
大工会の棟梁が同乗しますので、見所、感想なども自由に聞けます。

## 京都コース 書院造りから数寄屋普請への系譜

参加料金 11,200円(昼食つき)

7:30 ホテル出発——三井寺——光浄院客殿  
(特別拝観)——曼殊院——對龍山荘(特別見学・通常非公開)  
——衣笠邸(特別見学・通常非公開)——西陣ヒコバエの家  
(京町家の再生現場見学)——17:30 京都駅解散——ホテル

(注) 両コースとも募集人員:45名(最少催行人員30名)  
コースは先方の都合で変更が生じることもあります。  
自家用車での参加はできません。

〈25日、琵琶湖グランドホテルへの交通のご案内〉

京都発 JR「湖西線」各駅停車

11:41 発 — おごと温泉駅 12:07 着

12:11 発 — おごと温泉駅 12:32 着

駅よりホテルまではマイクロバスにてピストン輸送しますので、  
極力この電車に乗車してください。

車の方はホテル駐車場が無料で利用できます。

## 滋賀コース 文化財修理現場と滋賀の建築技術

参加料金 8,700円(昼食つき)

7:30 ホテル出発——伝統構法による石場立て住宅  
——湖東三山西明寺——(株)西澤工務店作業現場——  
彦根城——玄宮楽々園解体修理現場——  
17:30 JR 大津駅解散——ホテル



琵琶湖グランドホテルより  
琵琶湖を望む  
撮影・井上説子

## 総会参加申込書

Fax 03-3375-8447

Email: dento@mbn.nifty.com

氏名

会員  非会員  学生・大工見習い

会社名

職種:  棟梁  大工  意匠設計  構造設計  工務店  
 林業  瓦  左官  その他 ( )

住所 〒

TEL

FAX

Email

同伴者の所属:  非会員  従業員・家族  学生・大工見習い

同伴者名:

性別  男  女

本人 + 同伴者の合計 ( ) 名

■ 宿泊 \_\_\_\_\_ 名 (内訳) 男 ( ) 名 女 ( ) 名

■ バスツアー申込書 (参加コースにチェックをいれてください)

京都コース \_\_\_\_\_ 名  滋賀コース \_\_\_\_\_ 名

内、学生・大工見習い・12歳以下の子供 ( ) 名

■ 領収証  一枚にまとめる

分割希望 (内訳: )

総会企画 (含資料代)	円
宿泊・懇親会	円
バスツアー	円
合計金額	円

同伴者も含め合計金額をご記入ください。